

日本科学教育学会 (JSSE) 第30回 年会つくば大会

大会テーマ：社会に提案し社会と協働する科学教育研究の展開



<http://jsse30.tsukuba-g.ac.jp/>

前回の岐阜大会では、これからの時代の科学教育研究のあり方や方法論を探りましたが、今回はそれらを実践に移し、その内容や成果、課題などについて語り合いたいと考えております。

期 日：2006年8月18日(金)～8月20日(日)

※前日17日(木)の午後に同じ会場で研究会と若手の会が行われます。

会 場：筑波学院大学 〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1

主 催：日本科学教育学会

後 援：茨城県教育委員会、つくば市、つくば市教育委員会、土浦市教育委員会、牛久市教育委員会



非会員の先生方の参加を歓迎いたします

無料で参加できる「ワークショップ、展示セッション、U-18科学研究コンクール、実行委員会企画シンポジウム」などの企画があります。非会員の方の一般参加費は4,000円です。お問い合わせは jsse30@tsukuba-g.ac.jp あてにお願いします。

U-18 科学研究コンクール(学会企画)

趣 旨：小学生、中学生、高校生、高専生(18歳以下)を対象として、個人や団体で行っている科学研究(数学、理科、技術、総合的な学習など)を発表する会を開催します。そして、科学・科学教育の専門家から直接助言・評価を受ける機会を提供し、優れた研究については表彰を行います。科学教育に関心をもつ研究者・実践者で構成される学会であるという本学会の特色を活かし、助言・評価にあたっては研究の成果よりも着想やプロセスのよさを重視し、科学する心を育てて行くことを目指します。

応募をお待ちしています

18才までのお子様をお持ちのご父母の皆様、小中高、高専の先生方、お子様にお声をかけてください。お問い合わせは yoden@myad.jp あてにお願いします。

実行委員長 門脇厚司(筑波学院大学・学長)

事務局 長 垣花京子(筑波学院大学)

事務局 高藤清美・山野井一夫(筑波学院大学)

実行委員 大高 泉・吉江森男・磯田正美(筑波大学)、鈴木恵美子・堀越真理子(筑波学院大学)

齊藤達也(茨城県立並木高等学校)、大貫和則(茗溪学園中学校高等学校) つくば市内の小・中学校の教員

連絡先 筑波学院大学 情報コミュニケーション学部 日本科学教育学会第30回年会実行委員会

E-mail: jsse30@tsukuba-g.ac.jp TEL:(029)858-6350(高藤) FAX:(029)856-0441

TEL:(029)858-4811(大学代表) FAX:(029)858-7388(大学代表)